

原始・古代～現代にかけての、
群馬県域の多様な特徴を知る!

日本史のなかの 群馬県

桜井美枝 編

2026年4月下旬刊行予定

- 定価：1,980 円 (本体 1,800 円 + 税10%)
- B6 変型判 ● ISBN : 978-4-634-24908-0
- オールカラー



富岡製糸場 (群馬県提供)



榛名神社 (榛名神社提供)



大日向の火とぼし (南牧村教育委員会提供)

身近な史跡・文化財を通して、
地域の歴史と文化を読み直す
県別シリーズ最新刊!!

本書の売り

- 執筆者は、群馬県内の博物館や自治体などで地域史に携わった経験のある専門家。
- 「地域史から日本史へ」という本シリーズのテーマ設定から、「群馬県と中央(都・首都)・世界とのつながり(交流)」がわかるように意識。
例：巨大古墳と豊かな副葬品、箕輪城など戦国の城、寺社建築の装飾を楽しむ、富岡製糸場、など
- 国指定文化財だけでなく、町指定・市指定・県指定文化財も多く取り上げ、アイコンで表示。身近な史跡の意外な歴史を感じられる。

武人埴輪 (東京国立博物館蔵・ColBase <https://colbase.nich.go.jp/>を加工)

申込書

日本史のなかの群馬県

ご注文冊数 冊

拡大 POP 希望 A4パネル 希望

※新刊受注締切：4/14(火)

※新刊配本に間に合いますよう、お早めのご注文をお願いいたします。

書店名(番線)

(ご担当様名：)

